

令和5年度 高浜小学校スクールプラン

学校教育目標 自ら学び、考え、行動できる子の育成

めざす児童像

- 自ら学び、考えを表現できる子
- 礼儀正しく、思いやりのある子
- 心身ともにたくましく、最後までやり抜く子
- ふるさと「高浜」を愛し、誇れる子
- 仲間と共に高め合い、つながる喜びを実感できる子

- ・地域の願い
- ・保護者の願い
- ・地域との連携
- ・保小中の連携
- ・関係機関との連携

- ・高浜町の教育方針
- ・児童の実態
- ・教師の願い
- ・地域の教育的資源

重点目標と具体的な方策

〈確かな学力〉

- ◎基礎、基本の定着・授業規律の徹底
- ◎読解力、表現力を高める指導法の工夫
- ・読書活動の充実
- ・発表、発信する力を鍛える、場の設定
- ・ICTを活用した学習、学びの保障
- ・家庭学習の習慣化(学び方を学ぶ)

〈豊かな心〉

- ◎自ら進んで挨拶
- ◎認め合い、高め合う集団の育成
- ・考え議論する道徳、人権学習の推進
- ・異学年交流、縦割活動の充実
- ・児童会や集会活動の充実
- ・障がい理解教育の推進

〈健やかな体〉

- ◎運動習慣の定着、体力の向上
- ◎基本的な生活習慣の定着
- ・早寝、早起き、朝ご飯
- ・体育、保健学習の充実
- ・安全意識の醸成と危機回避能力の育成
(交通安全、災害安全、情報モラル)

〈地域と共にある学校〉

- ◎地域の教育資源を活用した特色ある教育活動と地域貢献活動の推進
- ・高浜のよさ、魅力を知り、誇れる心を育成
(ふるさと教育の推進・コドモノ明日研究所の活動)
- ・家庭、地域と連携した開かれた学校づくり
- ・ボランティア活動の推進

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得
 - ・校内漢字テスト、計算テスト(年間3回)の合格(90点以上)(80%)
 - ・ドリルタイムの工夫、充実
- 読解力・表現力を高める授業づくり
 - ・学習ルールの定着
 - ・互見授業の設定、研究授業の実施
 - ・ICTを活用した授業の工夫
 - ・めあて、振り返りを大切にした授業
 - ・自分の考えをわかりやすく書いたり、伝えたりする(80%)
- 読書習慣の定着
(学年別年間目標の達成)
- 家庭学習の習慣化
 - ・家庭での学習時間(学年×10分以上)
 - ・AIドリルの活用

- コミュニケーション能力の向上
 - ・進んであいさつをする(90%)
- 人権教育、道徳教育の充実
 - ・互いに認め合う学級集団づくり
 - ・友だちの良いところを見つけたり、励ましたりすることができる
 - ・「生命」「思いやり」の道徳の充実
 - ・友だちに対して思いやりの気持ちを持って接することができる(90%)
- 自己有用感、自己肯定感の伸長
 - ・異学年交流、縦割活動の推進
 - ・一人一人が活躍できる場の設定
 - ・Q-Uテストの実施
- 自治的、自発的な児童会活動の推進
 - ・児童集会や各集会活動の充実

- 運動習慣の定着・体力の向上
 - ・業間マラソンや持久跳びの目標達成
 - ・継続した体幹トレーニングや柔軟運動
 - ・外遊び、全員遊びを楽しみながらできる活動の充実
- 基本的な生活習慣の定着
 - ・家庭と連携する生活習慣の改善
(生活リズムチェック)
 - ・早寝、早起き、朝ご飯
 - ・ノーメディアチャレンジの目標達成(80%)
 - ・良い(書く)姿勢で学習する
-背中はピン、強化週間(月初め)
- 危険回避能力の育成
 - ・定期的な教育相談、関係機関との連携
 - ・ゆとり時間の確保(週1回のフリー業間)
 - ・安全に気がつけた生活-廊下歩行の徹底
 - ・情報モラル教育の実施(3~6年、年1回以上)
 - ・自転車のヘルメット着用

- 高浜について深く学び、高浜の未来を考えるふるさと学習の推進
 - ・地域資源(人・もの・こと)の効果的活用
 - ・児童自らが企画発信する高浜PR活動
 - ・提案型高浜未来創造プラン(高学年)
 - ・高小SDGsの活用(課題設定・解決)
 - ・地域のことを学び、高浜の魅力を発見する(80%)
- 地域貢献活動の推進
 - ・ボランティア活動の推進(児童会活動)
 - ・地域行事やイベントへの参加
(「スマイルボランティア」の推奨)
 - ・学校内外のボランティア活動への参加
- 開かれた学校
 - ・授業や学校の取組を保護者や地域に公開
 - ・学校学級日より、学校HP(ブログ)、マスメディアを活用した情報発信

年2回の学校評価(児童・教職員の自己評価、保護者アンケート、家庭・地域・学校協議会による評価) (全国学力・学習状況調査、体力テスト、Q-Uテストの分析・課題把握)

〈業務改善のための取組〉
提案BOXの設置、高浜型カリキュラム・プラン、会議での個人用タブレット端末の活用(完全ペーパーレス化・Teams導入)、グループ別研修会、校務支援システム(C4th・H&S)導入、校内LAN・ICTを活用した情報共有の効率化、フレックスタイム導入